



飯能西中だより

天覧山 9月増刊号

飯能市立飯能西中学校
学校だより
令和3年度 第6-2号
令和3年9月21日発行
皆様に支えられ飯能西中は
今年で50周年を迎えます

＜校訓＞ 誠・和・進 ＜学校教育目標＞ 自立 共生

＜目指す学校像＞ 心のよりどころとなる世界に誇れる学校

みんなが一緒に生活していればいろいろなことがあります。けれども、これら一つ一つに真摯に向き合うことを通して、私たち一人一人がお互いに大切にされていることを実感し、家に帰った時には、元気よく「ただいま」と言えたらよくありませんか。生徒にとっても、先生にとっても、そんな学校でありたいと願います。

校長 中村 公一

緊急事態宣言が続く中で2学期が始まりました。9月に予定されていた体育祭も実施することができず、準備を進めていた皆さんには本当に申し訳ないと思っています。今後、新型コロナウイルスへの感染状況を見極めながら学校行事や部活動などの活動が徐々に再開されることになるでしょうが、今までと同じような活動はできないと覚悟を決めた方がいいでしょう。感染者が出て濃厚接触とならないようにマスクを正しく着用し大声での会話をしないように生活習慣を改めることが活動再開の条件となります。来月には何らかの行事を行えるようにしたいものです。

学校生活の様子を紹介します（9月）

どうのす学級を知る授業。各学年で多様性とインクルーシブについて学びました。

Zoomを使って授業を配信

自宅で学習する生徒と Zoom を使って双方向の授業を行うことができます。



小中学校に導入されたタブレット端末の約3割がiPadです。スマホ世代の生徒にとっては扱いやすい端末かもしれません。



順調に授業が進んでいます



3-Aでの英語の授業。教室の中央にはリモート配信のためのタブレットがあります。

3-Cでも教室の中央にはタブレットが置かれています。



リモート参加の生徒に、先生がタブレットを通して語りかけます。（3-Bの音楽）



「どうのす」クラスでの授業



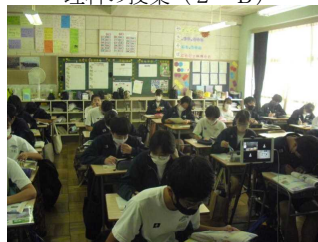
美術室での授業（3-A）



2-Cの数学の授業（一次関数のグラフを読み取る問題）



理科の授業（2-B）



理科の授業（2-A）



体育の授業を開始しました

マスクをして、十分な距離を確保して行っています。



体育の授業（1-C）

家庭科の授業（1-A）



英語の授業（1-B）



生徒会選挙の準備が始まりました

生徒会朝会（会議室からリモートで実施しました） パノラマ写真です



学校の放送室にはビデオ放送の設備が無いので Zoom を使って教室に配信しています。



ホッケーの全国大会に出場した長嶋さんと、橋本さんです。男子はベスト16、女子はベスト8でした。

体育委員の皆さんが新体力テストの結果を綺麗な掲示物にまとめてくれました。校長室前の廊下です。



おいしい給食も始まりました

くても、
優し
や
味
で
香
り
も
良
く、
タ
ス
の
ス
ー
プ
は
色
と
レ
絶
品
で
す。
ト
マ
ト
マ
カ
レ
ー
は
や
か
な
ド
ラ
イ
カ
ス
の
ま
ろ
9
月
1
0
日



国連WFPが提供するビスケットです。
これ1枚で助かる命があるのです。

給食についてももう一度よく考えてみましょう

生徒の皆さんへ

皆さんが毎日食べている学校の給食は、法律に定められた厳しい基準を満たすよう細心の注意を払って作られています。世界中の学校で給食が提供されていますが、毎日、調理員さんたちが一から料理を作る日本の給食は、当然のように温め直して提供する海外のカフェテリアランチの給食とは全く違います。

ところで、世界には社会が不安定で学校給食どころか満足な食事さえ手に入らない国々がたくさんあります。そこでの給食は高カロリー栄養強化ビスケットが一枚。そのビスケットをもらうために学校へ行って勉強することが、その子たちにとっては唯一の希望なのです。SDGsの目標には世界から飢餓をなくすことと、持続可能な消費と生産ができるようにすることが掲げられていますが、フードロス（食べ残し）をなくすことは私たちがすぐにもできるSDGsの取り組みです。「食べにくいから」「時間がないから」などの理由で給食を残してしまうようなことはありませんか。豊かさの中で食べ物を粗末にすることをなんとも思わなくなってしまうはいけません。給食の残量が少なくなるようにできることを考えてみましょう。